

第 39 回全日本シニアソフトボール大会大阪府予選会 大会要項

- 1 主 催 大阪府ソフトボール協会
- 2 主 管 大阪 RS 協会
- 3 会 期 令和 7 年 4 月 27 日 (日)、5 月 4 日 (日) [予備日 11 日 (日)]
- 4 会 場 松原市、松原市民運動広場 (4/27, 5/4)
大阪府立美原高等学校 (予備日: 5/11)
- 5 参 加 資 格 大阪府内に居住または勤務する 59 歳以上 (当該年度 4 月 1 日現在) の男子で編成された (公財) 日本ソフトボール協会に支部を通じて令和 7 年度の加盟登録をしたシニアチームで各支部 1 チームに限る。
 - ・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 チーム編成
 - ・ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
 - ・監督 1 名
 - ・コーチ 2 名
 - ・スコアラー 1 名
 - ・選手 25 名以内
 - ・選手の健康管理ができる者として、トレーナー 1 名のベンチ入りを認める。
 - ・外国人選手がいる場合は通訳 1 名のベンチ入りを認める。
- 7 出 場 資 格
 - ・本大会の出場チームは、支部の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
 - ・本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。
 - ・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
 - ・監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者 (監督代行になり得る者) がいなければならない。
 - ① 公認コーチ 1～4
 - ② ソフトボールスタートコーチ
 - ③ 公認準指導員 (令和 4 年 3 月 31 日をもって制度は廃止)
 - ・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
 - ・スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
- 8 申 込 方 法 出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の*認印を受け、4 月 4 日 (金) 16 時まで下記宛に申し込むこと。
 - *支部選出理事を通じて提出する場合は押印不要
 - ① 大阪府ソフトボール協会 事務局
Email : sf-osaka@juno.ocn.ne.jp
住所 : 〒543-0042 大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻 1-3-23-401
送付物 (データ) : 参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証、日ソ登録名簿 (A 表 B 表)
所属支部協会が保存する日ソ登録名簿 (C 表) と参加申込書の照合 (選手の住所は

大阪府下に限る)確認を受けること。

- 9 参加料 1チーム 20,000円
- 10 登録料 日本ソフトボール協会チーム登録料 10,000円
個人登録料(選手・監督・コーチ) × 1,000円
参加料・登録料は締切日までにチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチーム負担
ください
◇ 郵便振替 記号・番号 00910-9-176105
◇ ゆうちょ銀行(当座) ○九九店 番号0176105
口座名義 大阪府ソフトボール協会
- 11 競技規則 2025年度オフィシャルソフトボールルールによる。ただし次の大会特別ルールを
採用する。
1. フィールドイングは行わない。
2. 試合時間は70分とし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間内
で7回を終了し同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行
する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選
により勝敗を決定する。ただし、70分を過ぎて同点の場合は抽選とする。
3. 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲーム
とする。
決勝戦・3位決定戦
1. 試合時間は70分とし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。
2. 3位決定戦は70分を過ぎて同点の場合は抽選とする。
3. 決勝戦に限りタイブレークにより試合を続行する。
- 12 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球[内外ゴム株式会社製]とし主催者
が準備する。
- 13 試合方法 トーナメント方式
- 14 表彰 ・優勝チームに賞状を授与する。
・準優勝チームに賞状を授与する。
・3位チームに賞状を授与する。
- 15 組合せ抽選 試合の組み合わせは、4月12日(土)18時30分より[大阪市立社会福祉センター1
階第7会議室]においてチーム代表者抽選会によって決定する。
- 16 監督会議 行わない。
- 17 審判・記録 大阪府協会所属の公認審判員、公式記録員があたる。
- 18 開会式 行わない。
- 19 保険 主催・管理者は大会中の事故・傷害について応急処置の他は一切の責任を負わない。
大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。
- 20 その他 1. 出場チームは必ず引率責任者/監督によって引率され、選手の全ての行動に対
し責任を負うものとする。
2. 試合開始予定1時間前には受付を済ませ試合開始予定30分前までにオーダー
表を試合会場本部へ提出すること。

3. 優勝チームには第 39 回全日本シニアソフトボール大会への出場権を与える。
(10月11日(土)～10月14日(火) 福岡県福岡市)
4. 準優勝、3位チームには第27回 近畿シニアソフトボール大会への出場権を与える。(9月20日(土)～21日(日) 和歌山県橋本市)
5. 本大会の試合を協会HP、SNS配信することがある。
6. 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
7. その他詳細については、支部選出理事を通じて参加チームに連絡する。
8. 荒天時の試合催行可否の態度決定は7:00とする。

21 問合せ先 大阪RS協会 赤松 晴彦
TEL 090-8203-0767